令和７年度 物価高騰対策商品券「い～な暮らし応援券」の実施結果について

令和８年１１月２０日(金)
作成：商工観光部 商工振興課

１　使用された枚数・使用率

使用された枚数：４３７，７７８枚
使用率：９７．１％
※発行枚数４５１，０６６枚（６４，４３８人×７枚）

２　業種ごとの使用実績

業種	店舗数	実績額（円）	割合（%）
小売	222	200,689,000	45.9
大型店	19	147,470,000	33.7
飲食業	162	47,245,000	10.8
サービス	57	17,639,000	4.0
運輸・燃料	47	12,657,000	2.9
理美容	64	9,330,000	2.1
タクシー・代行	4	1,058,000	0.2
宿泊	7	417,000	0.1
建設	21	620,000	0.1
その他	11	653,000	0.2
合計	614	437,778,000	100.0

３　事業概要

・商品券利用可能期間：令和８年５月１５日（金）から 令和８年７月３１日（金）
・対象者：令和８年２月２０日時点で伊那市に住民登録のある方
　　２８，９７８世帯、６４，４３８人
・市民一人あたり 7,000 円分の商品券を配布
　内訳：4,000 円分が全店共通券、3,000 円分が中小店舗専用券
・登録店舗数：７７１店舗

４　まとめ

・商品券を全戸配布するプッシュ方式での実施であったが、高い利用率でご活用いただいた。
・物価高騰の影響を緩和する生活支援としての事業であるため、業種別では小売業（小売業+大型小売店）が７９．６%の利用となった。
・実施店舗の拡大を図る周知方法や利用開始までの準備期間を一定程度要すること等が課題。